



# 創 生

～魂がふるえるとき時代は動く～

2007

## 50周年記念式典・祝賀会をおえて



2007年6月30日(土) 社団法人萩青年会議所の50周年記念式典・祝賀会に、ご多用中の折、参加していただきました皆様方に感謝申し上げます。50周年実行委員会を中心とした現役メンバーが、50周年を成功させようという目的で心をひとつにして努力をしてくれたおかげで、最高の一日になりました。50周年実行委員長から『50年前のフィルムが見つかり、DVDに落とすことが出来たので見てください』と知らせを受けたとき、運命の出会いに感動しました。認承式のその映像から、創立時の熱い思いが伝わってきました。祝賀会会場は全て手作りで、夏みかんの香りがする白壁の町「萩」を再現しました。陳列された50年分の萩JCの宝と、22町内の『のんた大提灯』が会場を彩ってくれました。そしてマグロの一連のアトラクションは、会場を大いに盛り上げることが出来ました。

50周年のあの場に代表として立たしていただき、大変光栄に思っております。そして皆様感謝しております。本当にありがとうございました。

第51代理事長 杉山 芳文



JC 宣言朗読並びに綱領唱和



萩JCシニアクラブ会長挨拶 50周年宣言



萩JC歴代理事長

## 記念式典盛大に挙行

ついに、6月30日多くの萩JCの先輩方・ご来賓また、県内外の青年会議所の皆様とともに、創立50周年記念式典を執り行うことができました。

50周年実行委員会では誠心誠意～真心をこめて～と言う委員会スローガンを胸に6月30日の創立50周年記念に向け準備を進めてまいりました。

当初はロビーを竹庭園風にしたりなど萩らしさを演出することも考えましたが、何よりも、50年もの間、萩JCを作り上げ、受け継いでくださった先輩方に、これまでのJCと、これからも続いていく萩JCを見て頂こうと、オープニングに創立当初の認承式の模様を映し出した8ミリを何とかDVDに落とし変えて皆様に観ていただきました。

この、DVD 植野副理事長が徹夜を重ねられ作られた力作だけに、50年前の萩JCにタイムスリップしたような会場の雰囲気ではじまりました。

萩JC50周年の歴史回顧では、先輩方の様々な事業の様子や笑顔の写真を見ると、本当に多くの方に支えられ、この50周年を迎えることができたのだと、歴史の重さを痛感しました。

メンバー全員が一丸となって、準備・設営に取り組んでいただき、たくさんのお願いと、ご負担をおかけしましたが、ご協力いただきありがとうございました。

また、お忙しい中、多くのOBの方にご出席いただき、本当にありがとうございました。

50周年実行委員会委員 末武 ちどり



スポンサーJC感謝状並びに記念品贈呈



まじめな丸山弁護士

## 丸山和也講演会



熱弁



6月30日、(社)萩青年会議所50周年記念講演が萩市民館で開催されました。講師は日本テレビ『行列のできる法律相談所』でおなじみの弁護士、丸山和也氏で、「人生と選択」というテーマでご講演いただきました。

1時間前から「一番前に座りたい！」と並ばれる方もいらっしゃるほどで、開場前には市民の方々が長蛇の列ができるほどの大盛況でした！ 式典終了後に、ご来賓の方々や他ロムの方々が、人の多さに驚きを口にしていたのがとても印象に残っています。

講演は終始笑いが絶えず、宅野君の飛び入り参加もあり、市民の皆様にも大変楽しんでいただけたと思います。

あれから岡崎君は長門峡の注文が殺到しているはずですが・・・？。

皆様のおかげで無事に終了することができました。本当にありがとうございました。

50周年実行委員会委員 村川 あかね



ありがとう！



## 祝賀会オープニング



まぐろ入刃

# 祝賀会



お似合いでしょう?!

「委員長〜!!」50周年PRマスコットの被り物が投げ込まれ、山縣実行委員長がそれを被り挨拶を行った。その風景を私は司会席から見つめ感極まった。ここに50周年が幕を閉じた。

思い返せば余興でのマグロの解体案は案外簡単に決まった。その反面、委員会を始め、会議所メンバー全員を巻き込む大変な物となった気がする。

山口会議から50周年のPR活動が始まり、6月30日までの間、県内各ロムの例会にお邪魔させてもらった。祝賀会のPRイコールマグロの解体、これを浸透させるため誕生した50周年PRマスコットボーイ、県内各ロムの例会会場を凍りつかせてばかりだった。マグロボーイの苦闘は計り知れないものだったに違いない。

苦難の末、生み出された 萩JC、いや 県内JCの今年一番の流行語大賞「お待ちしておりマグロ!!」委員長の快心の一策だろう。そして萩JCのメンバーの皆さんを巻き込んだ DVD「鮪」。

会場の皆さんの視線を独占していたのをこの目で確認でき最高の気分だった。会場設営も、理事長のおもいを忠実に表現した「萩らしさ」をかもし出した最高の雰囲気であった。PR活動から当日の式典、そして祝賀会を通して萩青年会議所50周年は萩の町並みのイメージ、そしてマグロという二つの柱をこの一年近くの間貫き通してこれたのではないのでしょうか？ 言うまでも無く、これは会員皆様のおかげであります。一致団結し、その力が何倍にも膨れ上がりその結果県内に萩青年会議所の力を見せ付けることが出来たと思います。

今年運よく50周年という大きな節目のときにこの萩青年会議所に所属しており、さらに実行委員会の一員となれ活動してこれた事、大変な幸運に恵まれたと感じております。

皆様のご協力に感謝もうしあげます。大変お疲れ様でした。

50周年実行委員会委員 烏田 栄二



お手を拝借!



いつまでも若い我ら……?



うん〜なつかしいの〜お



まあまあお一つどうぞ

どんだけ〜



OBもご満悦!



うん〜まぐろ!



むふ?



やっと食べれた!



# 「50周年式典・懇親会に参加して」

萩 JC シニアクラブ会長 登城 宏司



改めて50周年おめでとうございます。そして無事盛会に式典・懇親会が終了したことをお慶び申し上げます。メンバーの皆さんご苦労様でした。

私は大役がひとつ終わりほっとしているところですが、皆さんは記念事業が続くようで、この勢いですばらしい事業にしてください。

式典では、国歌斉唱でドキッとしましたが、これもパソコンに過度の依存は禁物という教訓とともに語り継がれるエピソードとなるのでしょうか？ また創立時からの貴重な映像を初めて目にすることができ、久しぶりにJCらしいピリッと緊張した雰囲気を楽しみました。懇親会では周囲の土堀、50周年にまつわる展示品とセンスのいい設営に感心しまし

た。のんた大提灯もあのように集結すると壮観だなと思います。マグロのアトラクションも見る、楽しむ、味わうと、手作りでシンプル、気の効いた演出で好評でした。

ともあれ周年は過去の検証をし、これから進むべき方向を考えると特別な1年になるでしょう。今後ますますの萩 JC の発展を祈念します。

# 「50周年式典を終えて」



去る6月30日、萩市民館及び萩市民体育館に於いて(社)萩青年会議所創立50周年記念式典・記念講演・記念祝賀会を開催させていただきました。多くの御来賓の方々また多くの萩青年会議所の先輩の方々、そして県内外から多くのJCメンバーに御出席いただいたこと、また各方面から御祝電等たくさんの暖かいお言葉をいただきましたことに心より御礼申し上げます。

50年という時間の重みの中で、実現できたことできなかったことございましたが、記念式典と祝賀会は創立から現在まで先輩方が積み上げられてきたその輝かしい功績を讃え、多くの方々と共に祝うことのできる場にしたいと考えてまいりました。今後、我々現役会員が50年の歴史を、次の世代へと繋いでいかなければならないと感じております。

悩んだり、壁にぶつかった時には萩青年会議所の歴史を紐解けば全ての答えがあります。萩 JC の後輩ということでお話を聞いていただける多くの偉大な先輩方がおられます。我々現役会員はその恵まれた環境の中にいることに感謝しなければなりません。50周年をひとつの節目として次の100周年に向けて、皆様のなおいっそうのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。御礼の挨拶とさせていただきます。

50周年実行委員会委員長 山縣 賢一郎

2007年度

卒会予定者の  
ひとコマ

プロの技をおみせ  
しましょう！



これで準備完了  
だぜ！

つかれたのお～  
早よう終わらんか  
いのお～



たこおどり？！  
マグロおどりでも  
どうですか？

気合を入れて  
ガンバロー！



編集  
後記

50周年記念式典並びに祝賀会に多くの皆様にご出席、ご協力頂誠に有り難うございました。今回特別にニュースを発行させて頂きました。100周年に向け、その時の様子や思いが伝わるよう、そして歴史に残せるように総務情報委員会として編集に携わられたことを誇りに思い皆様に感謝致します、ありがとうございました。これからも萩青年会議所をよろしく願い致します。